

市役所新庁舎 建設基本構想の概要

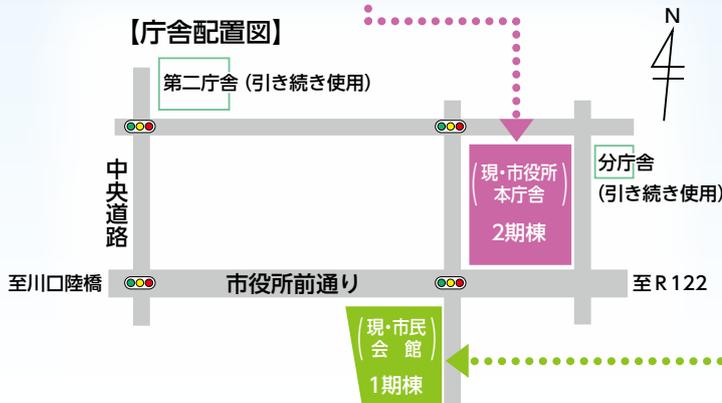
市役所新庁舎の建設について、新庁舎建設基本構想・基本計画審議会から答申のありました基本構想の内容をお知らせします。現在、基本設計・実施設計に向け基本計画を策定中です。

ステップ 1 現在の市民会館敷地に 1期棟を建設

現市民会館を解体し、1期棟を建設します。平成31年末の竣工を目指します。完成後、議会および現在本庁舎にある部署を移転します。また、災害対策本部機能を鳩ヶ谷庁舎から移転します。

ステップ 2 現在の市役所本庁舎敷地に 2期棟を建設

現市役所本庁舎を解体し、駐車場・防災空地を含む2期棟を建設します。近年、建設費が高騰しているため、着工時期は市財政状況や建設物価などを見極めながら判断します。完成後、市民の利用が多い窓口部門を配置します。また、市内に分散している部署を1期棟・2期棟に集約します。



新庁舎建設スケジュール(予定)

新庁舎建設事業	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
基本構想・基本計画	[Shaded area from 2014 to 2015]									
基本設計・実施設計		[Shaded area from 2016 to 2017]								
都市計画変更手続きなど			[Shaded area from 2016 to 2017]							
工事	現・市民会館敷地			解体工事		1期棟建設工事				
	現・市役所敷地							解体工事	2期棟建設工事	



基本構想の詳細は、市ホームページをご覧ください。

- 大地震発生後速やかに災害対策本部が機能するようにします。
- 水害に備え、地下に設備機器や居室を設けないようにします。

災害に強い庁舎へ

- 鳩ヶ谷庁舎は、支所の他、保健所や保健センターなどに活用します。
- 床面積縮減のため、第二庁舎などの既存庁舎をできるだけ活用します。

経費の削減に努めます

- 既存の施設を活用し、仮設庁舎を必要としない方向で検討します。